

非常災害対策計画

令和 6年度

Petit Éclair

株式会社 MAYURA

1 災害時における組織体制

(1) 命令、指揮系統(地震防災隊)

総責任者 千葉 真由美

	総括責任者	不在時(副総括責任者)
法人		
Petit Eclair		
Ma rue 移行		
いろは まるごと		
いろは 山元		
愛子相談支援事業所		

役割分担表

班	情報収集 連絡担当	救護	避難誘導安全対策	物資
法人				
Petit Eclair				
Ma rue 移行				
いろはまるごと				
いろは山元				
愛子相談 支援事業所				
任務	気象・災害の情報収集 職員・家族の安否確認 関係機関との連絡・調整 利用者家族への連絡 避難状況の取りまとめ	負傷者の救出 負傷者への応急処置 負傷者の病院搬送	利用者の安全確認 利用者の避難誘導 利用者への状況説明 利用者の家族への引き渡し 設備の被害状況の確認 火の元の確認、初期消火	食料、飲料水他備品の管理 備蓄品の管理

1 災害時における組織体制

(2) 職員の参集

職員参集基準

配備体制	配備基準	対象職員
注意配備体制	<ul style="list-style-type: none"> ①地域に大雨、風雪、高潮、洪水注意報が1以上発表されたとき ②県下に震度3の地震が発生したとき ③県下に津波注意報が発表されたとき 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人総括責任者は自宅待機し、常に出勤できるようにすること
警戒配備体制	<ul style="list-style-type: none"> ①地域に大雨、暴風、暴風雪、高潮、洪水警報が1以上発表されたとき ②県下に震度4又は震度5弱の地震が発生したとき ③県下に津波警報が発表されたとき 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人総括責任者は事業所へ出勤すること ・その他総括責任者は、家族等の安全を確保し自宅待機。常に出勤できるようにすること
災害対策本部体制	<ul style="list-style-type: none"> ①地域に相当規模の災害の発生が予測され、その対策を要するとき ②地域に災害が発生し、その規模及び範囲等から早急な対策を要するとき ③県下に震度5強以上の地震が発生したとき ④県下に津波災害が発生し、又は津波災害の発生するおそれがあるとき ⑤その他、法人総括責任者が必要と認めるとき 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人総括責任者は本部へ出勤すること ・その他総括責任者は、家族等の安全が確保され次第出勤すること

2 緊急連絡網

(2) 関係機関との連絡体制

関係防災情報一覧表

情報	機関	機関名	電話番号
行政情報	消防	宮城消防署	022-392-8119
		青葉消防署片平出張所	022-225-1050
		宮城野消防署高砂分署	022-228-0900
	警察	仙台中央警察署	022-222-7171
		仙台南警察署	022-246-7171
		仙台北警察署	022-233-7171
		仙台東警察署	022-231-7171
		泉警察署	022-375-7171
		若林警察署	022-390-7171
		仙台中央警察署 東二番丁交番	022-225-0235
		仙台北警察署 愛子交番	022-392-2240
	市	仙台市役所 障害福祉課	022-214-8151
	区(町村)	青葉区役所 障害福祉課	022-225-7211
		若林区役所 障害福祉課	022-282-1111
		宮城野区役所 障害福祉課	022-247-1111
		泉区役所 障害福祉課	022-372-3111
		宮城総合支所 障害福祉課	022-392-2111
ライフライン	電気	東北電力宮城支店 (24h対応)	022-225-2141
		東北電力仙台北営業所	022-
	ガス	トーホクガス	022-268-1311
		宮城プロパン	022-297-0555
		仙台市ガス	022-800-8977
		仙台市ガス局	022-256-2111
	水道	仙台市水道局	022-748-1111
	通信	ラディックス	050-5544-3050
			022-716-2555
			0120-775-779
		NTT	116
救護関係	協力医療機関	高野原曾木医院	022-391-3311
		一番町健診クリニック	022-268-9381
		夢メッセ	022-254-7111
		三陽住宅	022-392-3444
		カネサ	022-326-2577
		(小野様)	090-9424-6511

3 災害予防対策

(1) 災害予防対策

項目	チェック
・事務室は整理整頓に努め、不要な物品を置かない。	
・電話線等のコード類は、床面・通路に露出させない	
・危険物施設等の点検と安全措置を定期的を実施する。	
・消防用設備等の点検を実施する。	

(2) 持ち出し品の準備

《持ち出し品の準備のポイント》

- ・非常時持ち出し袋等にまとめて常備し、いつでも持ち出せるようにしましょう。
- ・いざという時に取り出せない！ということがないように、見えやすく取り出しやすい場所に置く必要があります。
- ・重すぎて持ち出せない、ということがないように注意しましょう。

品目	チェック	品目	チェック
引渡カード		タオル 3枚	
消毒液		ビニール袋 大・小	
絆創膏		雑巾	
包帯		割りばし	
体温計		紙コップ・紙皿	
懐中電灯		ラップ	
飲料水 500mlX2		アルミホイール	
携帯ラジオ		ガムテープ	
携帯発電機		非常災害対策計画	

(3) 必要な物資等の備蓄

食料・炊事用具	衣料	生活用品	救急器材	復旧機材	その他
飲料水	毛布	懐中電灯	救急医薬品	大工道具セット	ラジオ
非常食	ビニールシート	電池	衛生器具 (はさみ、ピンセット等)	スコップ	ヘルメット
缶切り	タオル	ローソク	衛生材料 (ガーゼ、包帯等)		簡易トイレ
食器	軍手	カイロ			
鍋	下着	ロープ			
バケツ		雑巾			
ビニール袋		トイレペーパー			
カセットコンロ		アイソジュペーパー			

* 非常用持ち出しナップザックを含め、定期的な点検と補充が必要です。

4 避難計画

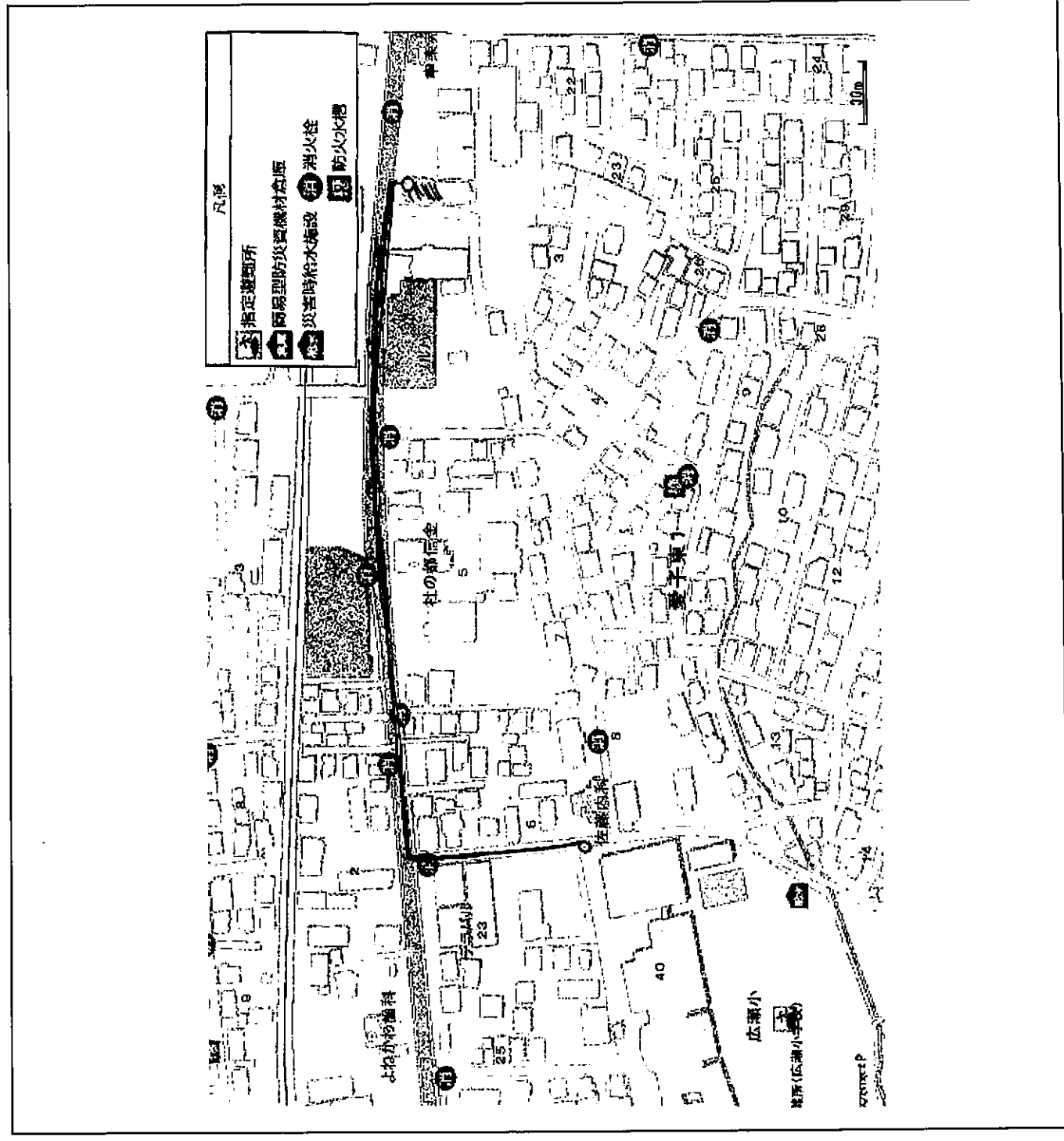
事業所名 Petit Éclair

(1) 避難場所

	避難場所	所要時間:分	距離:km	備考
地震	広瀬小学校	徒歩15分	約1km	
津波				
火災	広瀬小学校	徒歩15分	約1km	
大雨・強風	広瀬小学校	徒歩15分	約1km	

(2) 避難経路

ア 防災マップ



4 避難計画

(2) 避難経路

イ 施設内避難経路

事業所名

Petit Eclair

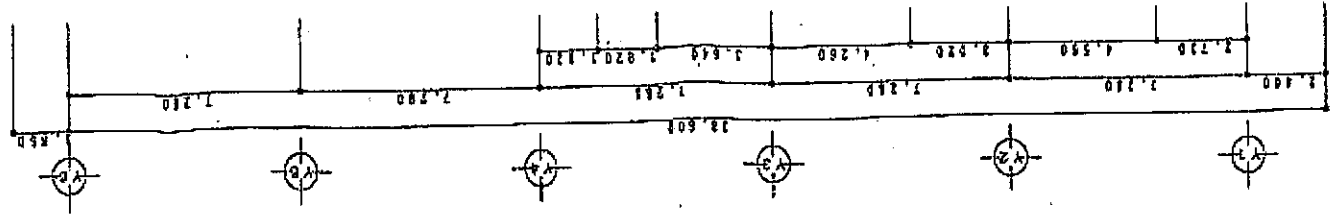
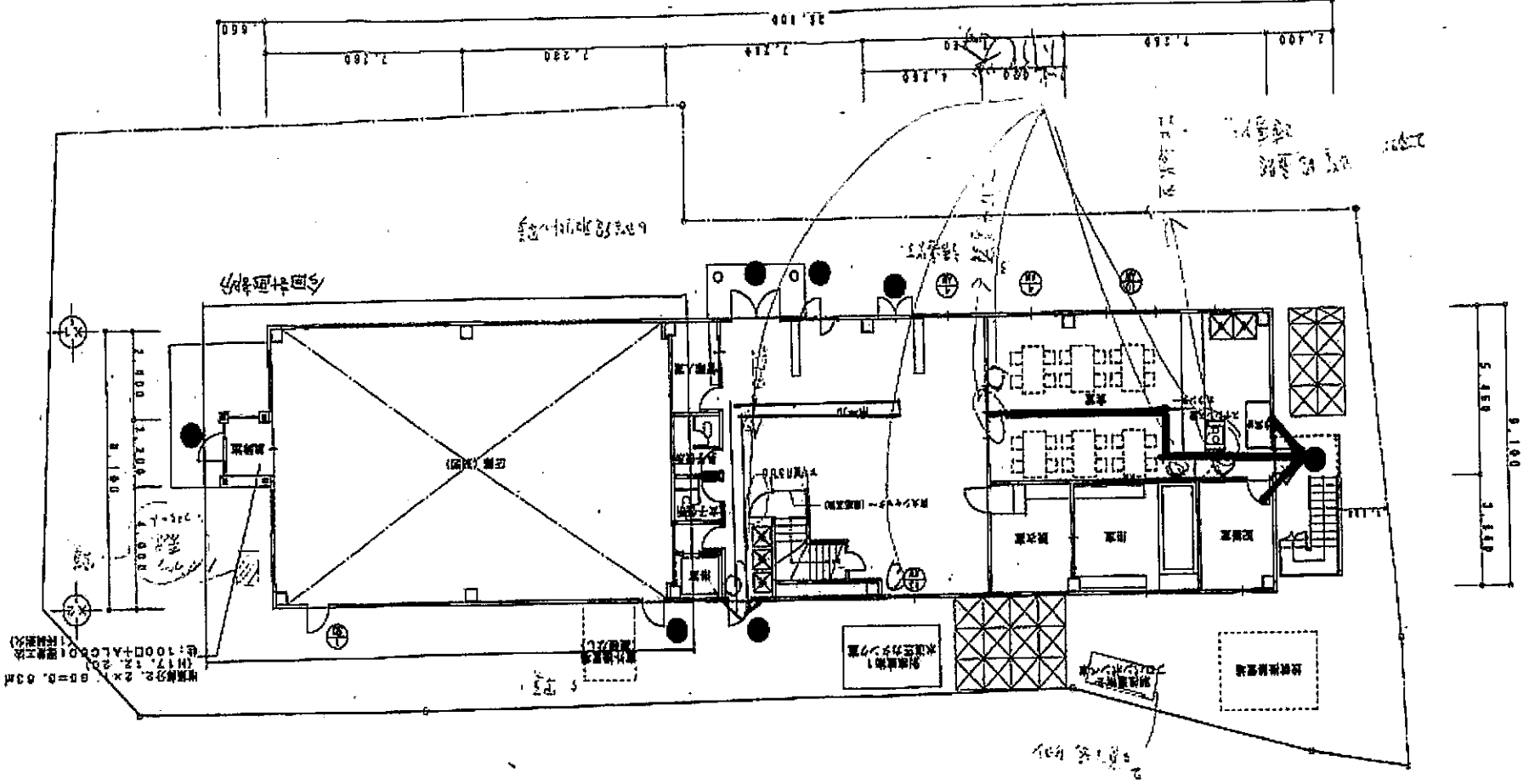
別紙1～4 参照

(3) 避難方法

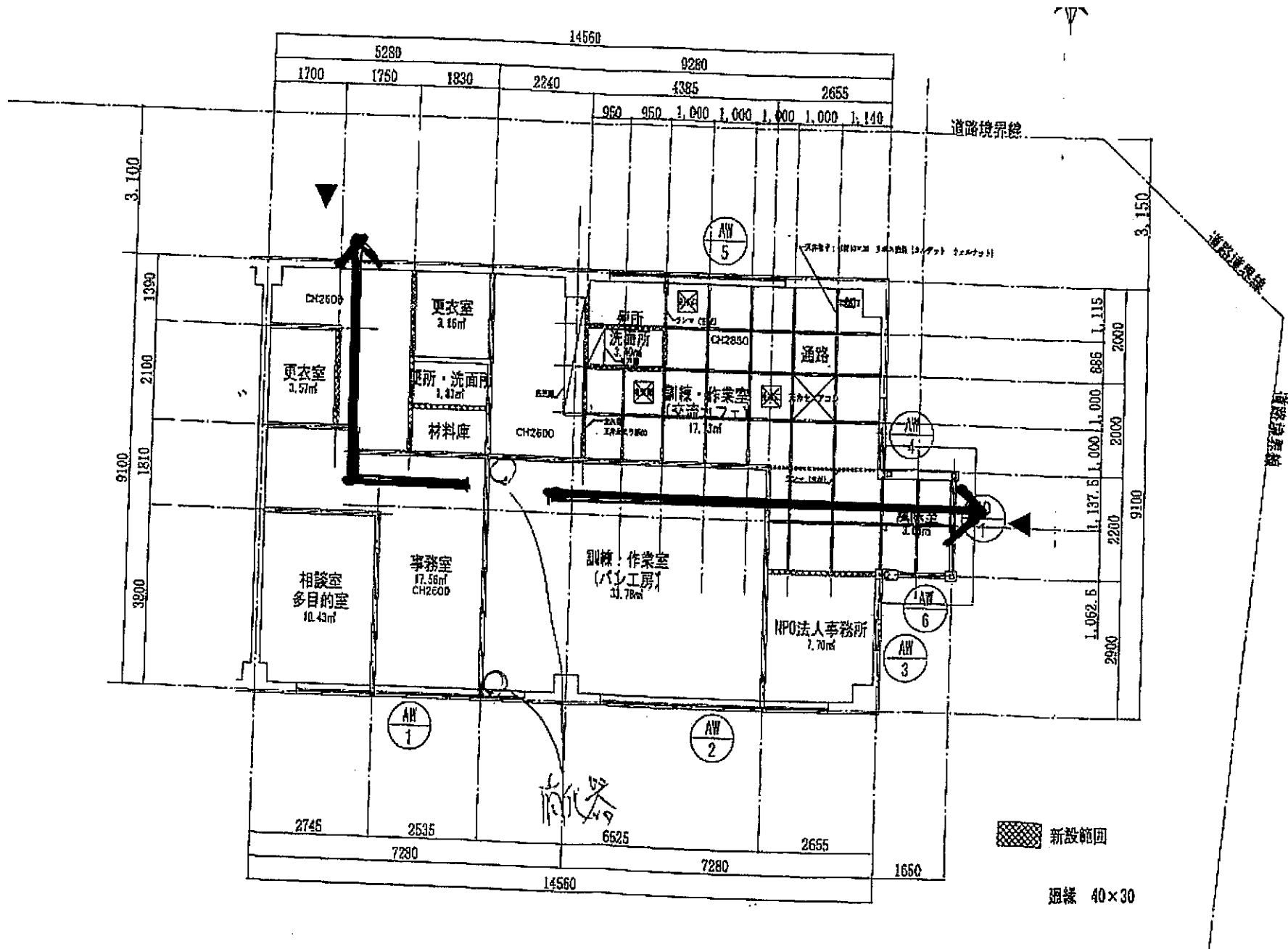
※利用者の状態ごとに避難するための方法記載してください。

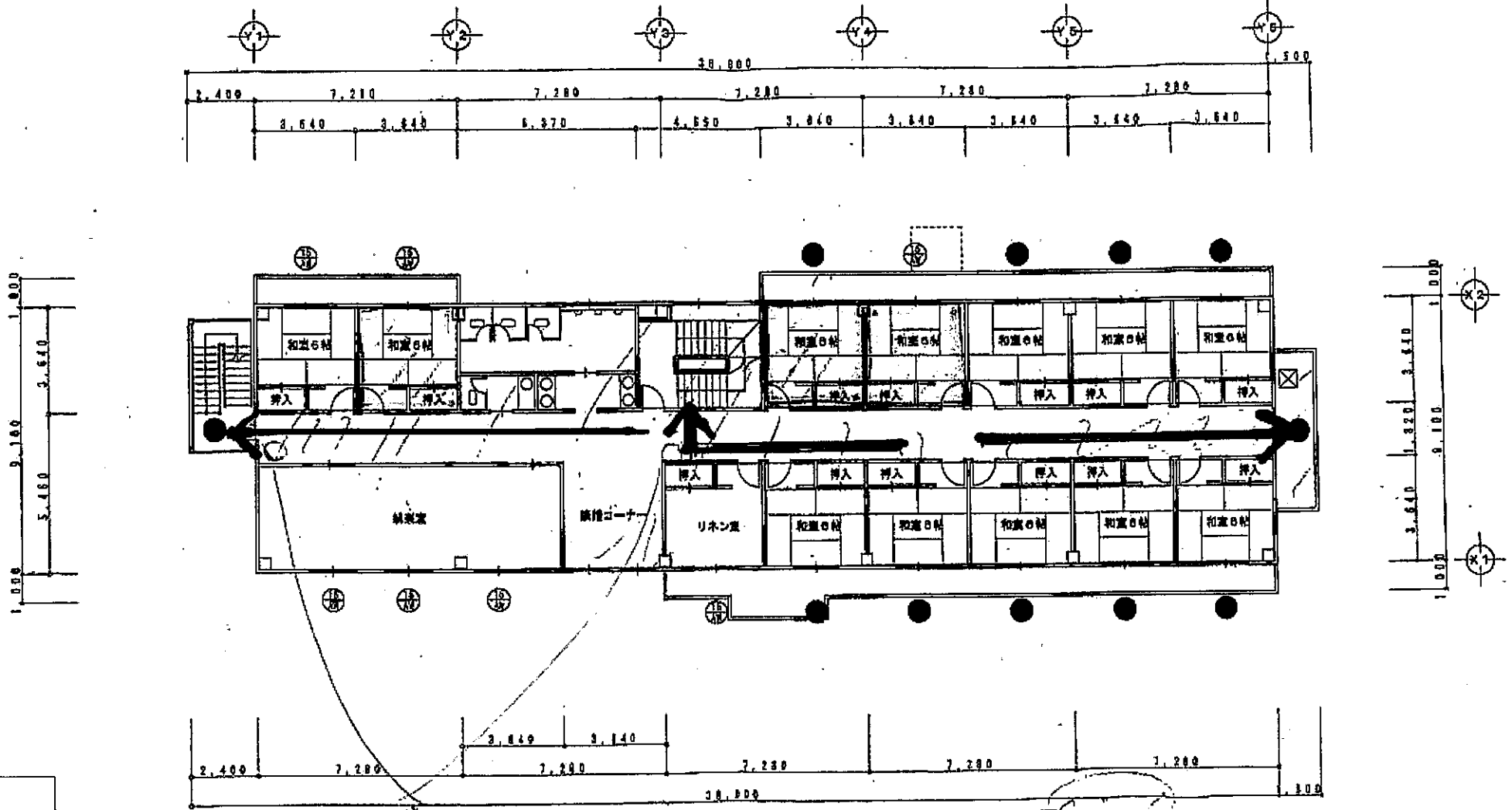
1	集合	駐車場			
2	点呼・安否確認				
3	歩行	可:	担当者別に班を作る	不可:	移動手段の検討
4	避難開始	準備ができ次第指定避難場所に誘導			

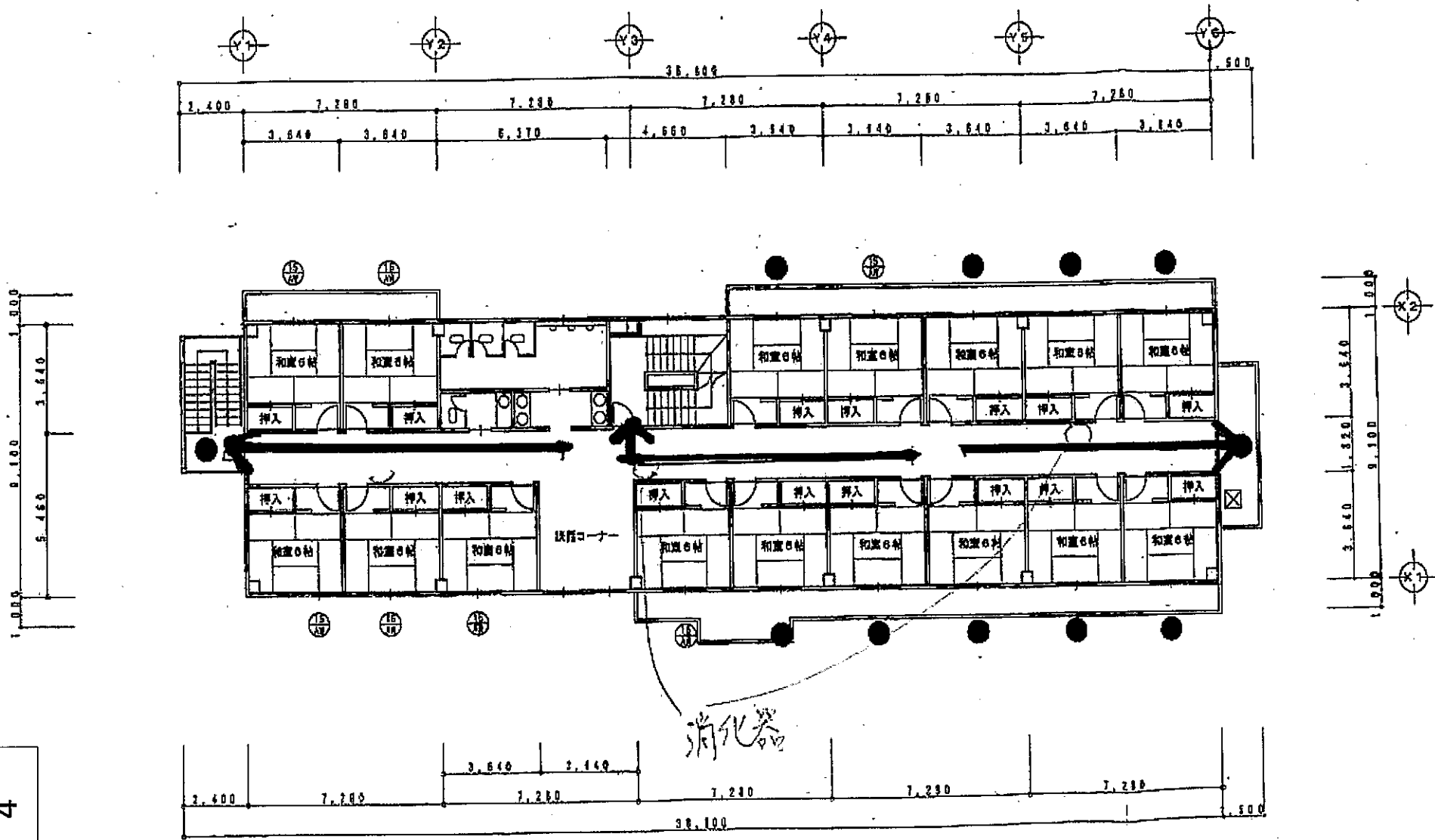
2. 大規模修繕を必要としない。
 1. 構造物の取壊
 床面積 138.13㎡
 延床面積 198.74㎡



別紙 1







5 防災訓練等の実施

(1) 防災訓練 ア 避難訓練の実施回数

事業所名	Petit Eclair
	令和6年度
避難訓練の実施回数	2回/年
宿泊を伴う場合：夜間を想定した避難訓練の実施回数	0回/年

イ 避難訓練の参加者

職員	利用者

ウ 想定する災害の種類

火災	地震	津波	大雨・強風
○	○	○	○

エ 避難場所

プチエクレア外 駐車場

オ 避難場所までの避難目標時間

カ 避難訓練の内容

①	避難目標時間内に迅速に避難できるかどうかの検証を行う。
②	防災マップ及び事業所・施設内の避難経路のとおり迅速に避難できるかどうかの検証を行う。
③	災害時における役割分担表のとおり迅速な対応ができるかどうかの検証を行う。
④	職員の少ない時間帯での対応を想定した訓練を実施し、迅速に避難できるかどうかの検証を行う。
⑤	消火器を使用した初期消火の訓練を行う。
⑥	

5 防災訓練等の実施

(1) 防災訓練

ア 避難訓練の実施回数

事業所名	Petit Eclair
	令和6年度

避難訓練の実施回数

	2回/年
宿泊を伴う場合：夜間を想定した避難訓練の実施回数	0回/年

イ 避難訓練の参加者

職員	利用者

ウ 想定する災害の種類

火災	地震	津波	大雨・強風
○	○		○

エ 避難場所

プチエクレア外 駐車場

オ 避難場所までの避難目標時間

カ 避難訓練の内容

①	避難目標時間内に迅速に避難できるかどうかの検証を行う。
②	防災マップ及び事業所・施設内の避難経路のとおり迅速に避難できるかどうかの検証を行う。
③	災害時における役割分担表のとおり迅速な対応ができるかどうかの検証を行う。
④	職員の少ない時間帯での対応を想定した訓練を実施し、迅速に避難できるかどうかの検証を行う。
⑤	消火器を使用した初期消火の訓練を行う。
⑥	

5 防災訓練等の実施

(2) 防災教育の実施

職員に対して、防災に関する意識向上及び災害時における技術向上を図るため、次の防災教育に取り組んでいくこととする。

ア 防災に関する研修会等への参加

消防署等が定期的に関催する防災研修に参加。

事業所名	Petit Eclair
	令和6年度

研修名	1回/年

イ 事業所・施設内での研修の実施(年1回)

事業所・施設内での研修	1回/年
日時	